

Press Information

2007年6月14日

各 位

日本のコンテンツ情報を国内外に発信するためのポータルサイト
「ジャパン・コンテンツ・ショーケース」を公開

NPO法人 映像産業振興機構

コンテンツ・ポータルサイト運営協議会(会長:社団法人日本レコード協会 会長 佐藤修、事務局:NPO法人 映像産業振興機構(略称:VIPO))は、日本のコンテンツ情報を国内外に発信するためのポータルサイト「ジャパン・コンテンツ・ショーケース」(URL:www.japancontent.jp)を6月14日に公開いたします。

このポータルサイト「ジャパン・コンテンツ・ショーケース」は、日本の様々なエンターテインメント・コンテンツに関する情報を集積し、国内外に向けて情報発信することにより、企業間のB to Bによるコンテンツ二次利用の促進を図ることを第一の目的としています。また、国内外の一般消費者へも情報発信をおこなうことにより、ジャパン・コンテンツのブランドイメージの強化にもつなげていく予定です。

なお、本ポータルサイトは、日本経団連のエンターテインメント・コンテンツ産業部会を中心に検討が進められてきたものです。VIPOはコンテンツ・ホルダーなどによって構成されるコンテンツ・ポータルサイト運営協議会からの委託を受けてサイトの構築・運用を担当するものです。

またサイトの創設・運用に必要な予算については、コンテンツ・ホルダーである正会員、及び日本経団連に加入している企業を中心とした賛助会員からの会費収入を柱としています。また、経済産業省、総務省及び文化庁の三省庁から、ご支援をいただいております。

ポータルサイト「ジャパン・コンテンツ・ショーケース」の特徴

1. 様々なカテゴリーにわたるエンターテインメント・コンテンツ情報の掲載

本ポータルサイトでは、映画、放送番組、音楽、文芸作品、コミック、アニメ、写真/美術、ゲームの8つのカテゴリーのコンテンツ情報を横断的に取り扱っています。利用者が検索する際に、想定していなかったカテゴリーのコンテンツがリストアップされ、新たな関心を引き起こすことが期待できます。

2. 国際的な情報発信

本年度は、本ポータルサイトに掲載されるコンテンツ情報の英語化に積極的に取り組んでいく予定です。これにより、国内外の幅広い利用者からのアクセスが期待できます。

3. コンテンツ・ホルダーへの窓口情報

日本のコンテンツの利用を希望する事業者は、本ポータルサイトの登録利用者となることによりコンテンツ・ホルダーの連絡窓口に関する情報を閲覧することが出来ます。(登録にあたっては事前審査があります)

4. 日本写真著作権協会(略称: JPCA)の画像コンテンツ情報サイトとの連携

「ジャパン・コンテンツ・ショーケース」では高精細画像データの取り扱いに関しては、画像保護技術等を採用した JPCA の画像コンテンツ情報サイト「JPCA - GRAPHICA」と連携して、写真家や美術家などによる作品情報等を提供します。

【トップページ画面】

The screenshot shows the homepage of Japan Content Showcase. On the left is a navigation menu with categories like Manga, Anime, and Games. The main content area features a 'Contents Cafe' section with an article about the site's opening, a 'Topics & Information' section with news about mascot characters, and a 'Contents Cafe' section with a link to the latest column.

本件のお問い合わせ先：映像産業振興機構 末永 昌樹、高田 希(しずか)
TEL: 03-3543-7531 FAX: 03-3543-7533
e-mail: suenaga@vip.or.jp, shizuka@vip.or.jp